

平成30年度 社会科 「歴史・公民」 SYLLABUS

単位数	4 時間	学科・学年・学級	中学 第3 学年
教科書	中学生の歴史・中学の公民（帝国書院） 中学校社会科地図（帝国書院）	副教材等	最新歴史資料集（明治図書）・最新公民資料集（明治図書） Keyワーク歴史Ⅱ・公民（教育開発）

1. 学習の到達目標

- ①日本を中心に歴史的出来事を学ぶ
- ②資料等を使い歴史的現象を理解する
- ③学んだ知識を使い応用力を身につける

2. 学習の計画

学期	月	単元名		学習事項		学習内容や活用		評価の材料等
		歴史分野	公民分野	歴史分野	公民分野	歴史分野	公民分野	
前 期	4	高まるデモクラシーの意識	私たちと現代社会	・大正期の民主主義を学ぶ	・戦後の庶民生活を学ぶ	大正期の民主主義を理解する。 社会運動を知る 大正文化を知る	戦後日本の庶民生活の変化を知る	ワーク 補助プリント
	5	軍国主義と日本の行方	民主主義について考えよう	・戦争へと繋がる日本社会を学ぶ	・民主主義は何か ・日本国憲法について学ぶ	世界恐慌と諸外国の対策を学ぶ 日本の軍国化の流れを知る	民主主義の考えを理解する 大日本帝国憲法と日本国憲法の違いを理解する 国民主権を理解する 平和主義を理解する	ワーク 補助プリント
	6	アジアと太平洋に広がる戦線	日本国憲法について考えよう	・第二次世界大戦と日本を学ぶ	・日本国憲法の基本的人権を学ぶ	第二次世界大戦を学ぶ 太平洋戦争を学ぶ 日本の敗戦とその後の日本を学ぶ	様々な基本的人権を理解する	ワーク 補助プリント
	7	現在に続く日本の世界	国民としての国の政治を考えよう	・戦後日本の民主化を学ぶ	・現代日本の民主政治を学ぶ	戦後日本の近代化を学ぶ	マスメディアを理解する 政党の役割を知る 日本の選挙制度を理解する	ワーク 補助プリント
				・日本の立法権・行政権を学ぶ		日本の国会のしくみを理解する 日本の内閣のしくみを理解する 地方行政のしくみを理解する 日本の裁判制度を理解する 三権分立のしくみを理解する		
				・日本の司法権を学ぶ				
				・三権分立を学ぶ				
後 期	9	住民として地方自治について考えよう		・地方自治制度を学ぶ		地方公共団体のしくみを理解する 地方財政を理解する		ワーク 補助プリント
		私たちの生活と経済について考えよう		・経済の基礎を学ぶ		経済活動のしくみを理解する 価格のしくみを理解する 消費生活の問題と対策を知る		ワーク 補助プリント
	10	企業を通して経済を考えよう		・企業のしくみ、株式会社を学ぶ		企業のしくみを理解する 株式会社のしくみを理解する 企業競争と独占のしくみを理解する 労働者の権利を理解する 様々な働き方を知る 景気変動のしくみを知る 金融のしくみを理解する グローバル経済を知る		ワーク 補助プリント

学期	月	単元名	学習事項	学習内容や活用	
後 期	11				
		納税者として経済を考えよう	<ul style="list-style-type: none"> ・ 財政制度を学ぶ ・ 社会保障制度を学ぶ 	財政制度のしくみを理解する 様々な社会保障制度を理解する	ワーク 補助プリント
	12	世界の平和の実現をめざして	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国家と国際社会を学ぶ ・ 国際連合と地域機構を学ぶ 	国家と領域を知る 国際紛争の現実を知る 国際連合のしくみを知る 様々な地域機構を知る 国際社会における日本の役割を知る	ワーク 補助プリント
	1	環境問題について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地球環境問題を学ぶ ・ 資源、エネルギーを学ぶ 	現在の環境問題を理解する 資源エネルギー問題を理解する	ワーク 補助プリント
	2	現代社会の諸問題を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現代社会でおきている諸問題を学ぶ 	現在の様々な社会問題を検証する	ワーク 補助プリント
	3				

3. 評価の観点

関心・意欲・態度	授業内容に対し感心をもって受けられたか 授業中に的確な発表ができたか
思考・判断	地図・グラフ・表・写真を読み取ることができたか 歴史的事象・公民的事象を理解することができたか
技能・表現	資料を読み取りポイントを説明できたか 学んだ知識を活用できたか
知識・理解	歴史・公民に興味を持ち知識を取り入れようとしたか 学習した内容を理解し活用できたか

4. 評価法

<p>歴史展開の基本をもとに様々な出来事の繋がりを学び、互いに意見を出し合いながら学べたか評価する。</p> <p>政治・経済・社会に関する実例をもとに、互いに意見を出し合いながら学べたか評価する。</p> <p>資料を有効に活用し、資料内容の理解が出来たか評価する。</p>
--

5. 担当者からのメッセージ

<p>歴史分野の学習が終わるまでは、歴史・公民を平行して学びます。2年生から続く歴史は、近現代を学びます。近現代の歴史的出来事を公民的視点で学ぶことで、公民分野の政治・経済・社会の学習に繋げて行きます。公民学習は、出来る限りニュースを資料として使い、現代社会の出来事を事例に取り上げながら学んで行きます。生徒には、新聞・ニュースを見ることを勧めて行きます。</p>
--